

産業廃棄物処理計画書

令和5年 5月 2日

大分県知事 殿



提出者

住 所 大分県大分市豊海1丁目7番4号
 氏 名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
 株式会社大分宇部
 代表取締役 浅井 修
 電話番号 097-521-9251

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

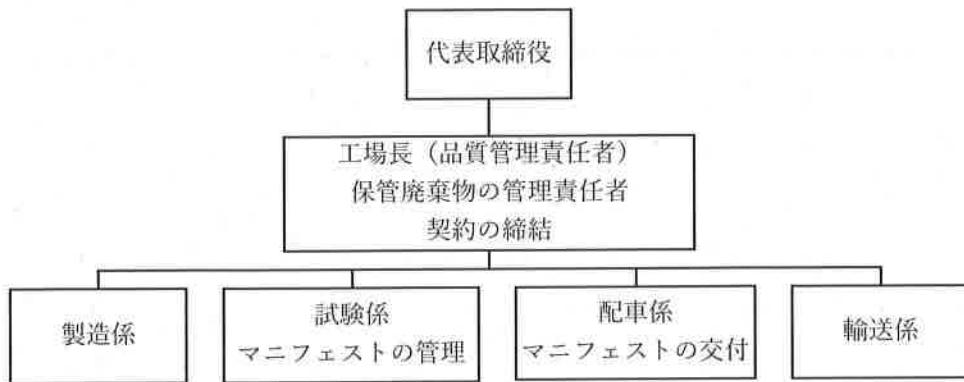
事業場の名称	株式会社大分宇部 国東安岐工場
事業場の所在地	大分県国東市安岐町塩屋2番地3
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	窯業・土石製品製造業
② 事業の規模	5,000万円 (資本金)
③ 従業員数	12人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>(コンクリートガラ) 産業廃棄物発生→産業廃棄物収集運搬業者【㈱共同運輸と契約】に運搬を依頼→産業廃棄物処理業者【宮迫建設㈱と契約】によって処分する。</p> <p>(汚泥) 産業廃棄物発生→産業廃棄物収集運搬業者【玄海産業㈱と契約】に運搬を依頼→産業廃棄物処分業者【UBE三菱セメント㈱九州工場】によって処分する。</p>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

		【前年度（令和4年度）実績】		
① 現状		産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	汚泥
排 出 量			875 t	381 t
(これまでに実施した取組)				
1. 戻りコンクリートの抑制（コンクリートガラ） 2. 戻りコンクリートをブロック製作に活用				
② 計画		【目標】		
排 出 量		産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	汚泥
700 t				300 t
(今後実施する予定の取組)				
1. 納入現場と連絡を密にし、戻りコンクリートを抑制するように努める。 2. ミキサ及びアジテータ車の洗浄回数を減らすよう努力する。（汚泥） 3. テストピースガラは、花壇・縁石として提供する。 4. 戻りコンクリートをブロック製作に活用する。				

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) • コンクリートガラは、【宮迫建設㈱】によって処分する。 • 汚泥は、【UBE三菱セメント㈱九州工場】によって処分する。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) • コンクリートガラは産業廃棄物処理業者【宮迫建設㈱】によって処分する。 • 汚泥は【UBE三菱セメント㈱九州工場】によって処分する。 • テストピースガラは、花壇、縁石として提供する。 • 戻りコンクリートをブロック製作に活用する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
該当なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
該当なし			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
該当なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
該当なし			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度(年度)実績】		
		産業廃棄物の種類		
①現状	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		t	t
(これまでに実施した取組)			該当なし	
		【目標】		
②計画	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		t	t
(今後実施する予定の取組)			該当なし	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度(令和4年度)実績】		
		産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	汚泥
① 現状	全処理委託量		875 t	381 t
	優良認定処理業者への処理委託量		t	t
	再生利用業者への処理委託量		875 t	381 t
	認定熱回収業者への処理委託量		t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t	t
(これまでに実施した取組)				
<ul style="list-style-type: none"> 戻りコンクリートの抑制 戻りコンクリートをブロック製作に活用する。 				

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	汚泥
②計画	全処理委託量		700 t	300 t
	優良認定処理業者への 処理委託量		t	t
	再生利用業者への 処理委託量		700 t	300 t
	認定熱回収業者への 処理委託量		t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t	t
(今後実施する予定の取組)				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 納入業者との連絡を密にとり、戻りコンクリートの抑制に努める。 2. ミキサ及びアジテータ車の洗浄回数を減らすように努力する。 3. テストピースガラを花壇・縁石として提供する。 4. 戻りコンクリートをブロック製作に活用する。 				
※事務処理欄				